

予算審査特別委員会

着実な成果を求めて

議員全員で構成する予算審査特別委員会（委員長 田辺公教）では、平成二十年度一般会計ほか特別会計十八件を二日間にわたって審査した結果、十六項目の意見を付して承認すべきものと決した。

【予算審査意見】

- ゴミ集積ステーションを早期に整備されたい。
- 徴収対策を継続して強化されたい。
- 新規重点事業に備え、行政組織の見直しや、成果を出せるよう努力されたい。
- CATVの一元化を図られたい。
- 土地開発公社の債務負担行為の終期を定めること。
- 公共施設借地料の再検討と借地の解消に努めること。
- ホームページの更新等内容を充実されたい。
- スポーツ振興事業団を解散し、岸本体育館は町直営とし、大山帝京すこやか村は町の体育振興基金の範囲内（財）帝京鳥取健康福祉振興会へ補助するなど、対策を講じられたい。
- 嘱託職員は専門性の高い職につかせ、報酬基準、雇用期間を明確にすること。
- 竣工間もない八郷小多目的ホールの外壁修繕に業者の責任はないのか調査されたい。
- 住民基本検診の受診率向上のため、再度個人負担の無料化を検討されたい。
- 各集落の保健委員の報酬を一元化されたい。
- 国保被保険者の胃がん検診の年齢制限をなくされたい。
- 清水の里団地の販売促進を図られたい。
- 上下水道の未普及地域の解消に努められたい。
- 地元業者の育成を図られたい。

反対討論

福田千富美

歳入、歳出前年比五億円減の約五十九億円。合併前と比べ約二十七億円の減額。このことが地域経済を疲弊させ、格差を拡大した一番の原因で、自治体リストラである。

全特別会計合わせ、町の借金は約一六五億円。両町が合併前、国の云いなりに行ったリゾート法に基づく開発と鬼関連、美術館等の維持管理運営で借金返済がピークに、そのついでをすべて町民と職員におしつける。さらに国の骨太方針で、大企業に減税、国民に増税。町民に補助金やサービスのカット、公共料金の引き上げ。今年度新たに公共施設使用料、入浴料、ゴミ、し尿処理、住民検診すべてを有料化、障害者や高齢者の医療費負担増と差別医療、その上、投票所の縮小、自治交付



にぎわう彼岸市（溝口）

金見直し、福岡分校休校、日光保育所休園と地域格差を拡大する一方で美術館、同和予算等は聖域である。水源税も取っていないのにコカコーラの工場拡張による埋蔵文化財発掘

調査費千五百五十万円以上を条例も作らず補助するなど、国の云いなり、企業優遇、町民いじめ、弱い者いじめの予算であり反対する。

賛成討論

野坂 明典

一括上程された予算案は、予算審査特別委員会可決されている。

都市と地方の格差が拡大し、地方に住む住人にとっては厳しい状況であるが、福田首相は具体的な処方箋を立てるということで、内閣は二十年度予算編成にあたり、地方の自立と再生に向けた支援策が明示されている。本町においては、実質

公債費比率が健全とされる十八％を大きく超え二十二％になるうとしている。これは合併前からの両町の借金がありにも多かつたため、普通会計の町債残高は溝口町が五十九億円、岸本町が四十五億円あり、現在その減額に努めている。その上、三位一体改革の名のもとに税源委譲はわずかで、地方交付税の減額が予想以上の厳しい

ものとなり、本町の財政健全化は喫緊の課題となっている。

一般会計は、五十九億一千万円で、前年比五億一千七百万円減、マイナス八％、更に繰上げ償還に一億八千万円を充てているため実質的には超緊縮予算となっている。

これは、人件費、建設事業の削減、受益者負担を求めるなど、行政改革に取組んだ成果であり、持続可能で健全な財政運営を最重点課題として編成された予算であり、評価したい。

閉塞感の漂う我が町において、新規事業として本気で頑張る産業支援事業は、近い将来本町がきらりと光る町になる足がかりとなる事業であり、全職員が一丸となって挑戦していただきたい。